



平成 26 年度図書館活性化プロジェクト・サポーター企画

「図書館を遊ぶ」第 1 弾・「図書館の仕事体験ツアー」報告書

実施日：2014/6/24
2014/6/25



サポーター企画「図書館を遊ぶ」第 1 弾を実施しました。この企画は学生有志による図書館サポーターの打ち合わせの時、学生たちから飛び出てできた企画です。あいにく参加者は少なめでしたが、その代わりじっくり体験できたのではないかと思います。

・6月24日（火）14:40～16:10 参加人数：5名

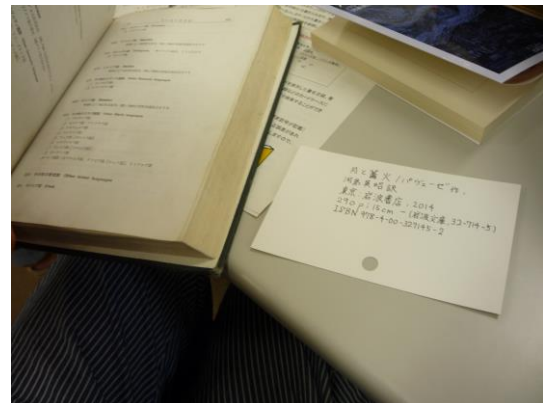


* 目録に記入するため、本の大きさを測ります。



* 目録の情報源はタイトル紙・奥付・表紙・背表紙の順と決まっています。これは本の発行のされ方の歴史と関連があるんですよ、とか司書の脱線話を聞きながらカードに書き込みます。

・6月25日（水）14:40～16:10 参加人数：5名



* 基本的な目録の項目を書き終わったら、NDC8 を使って分類です。これが難しい！（講師役の図書館スタッフがマスクをしていますが、あくまで風邪のためであり、怪しい実験を行っていたわけではありませんので念のため。）

体験メニューは、時間の制限もあるため、それぞれの図書館の会計規則が反映する受入や、利用者になじみ深いカウンターの仕事は簡単に説明のみとし、主にカード目録を作成することに時間を割きました。

すでに学生たちはカード目録を知らない世代になりつつあります。

しかし小中学校の現場ではまだまだ活躍中のところもあるはず。あるいは学級文庫なんかで活用することもできるでしょう。今日の経験をいつか役立ててもらえると嬉しいです。



当館の最古の図書原簿も参考に見てもらいました。

最後は、バーコードをピッと読み込んで貸出体験です。こんなに盛り上がるとは思いませんでした。みんなピッを試してみたかったそうです。



忙しい中、参加してくれた人、ありがとうございました。この企画を担当してくれた2人の学生さん、また、素敵なポスターを描いてくれた学生さん、ありがとうございました。



参加者アンケート

今回の企画は学生サポーターからの「図書館って貸出・返却以外にどんな仕事をしているんだろう」という疑問から生まれました。今回の企画はいかがでしたでしょうか。感想をどうぞ。

- いろんな仕事があることが分かって何回も見たことのある「ピッ」は実際にやってみると、地味だけど新鮮みがあって楽しかった。
- 思った通り楽しかった！但し人が少なかったのがさみしい。
- 図書館の仕事に前から興味があったので、今回このようなツアーに参加できて大変良い経験になりました。
貸出返却以外の仕事の内容の他に、本館の歴史も知ることができて、とても有意義な時間を過ごすことができました。本当にありがとうございました！
- 図書館についての知識はあると思っていましたが、まだまだ知らない事がたくさんあるのだと感じました。整理業務を経験して、私たちが図書館から本を借りられるようになるまで、細かく地道な作業が多くあることが分かり、とても感心しました。これからも図書館に多く通い、上手に利用していきたいと思います。

「図書館の仕事体験ツアー」を終えて

石郷岡晴夏

学生サポーター企画「図書館を遊ぶ」第1弾として「図書館の仕事体験ツアー」を実施しました。この企画は学生サポーターの「図書館の蔵書整理をしてみたい」という一言から始まり、図書館の余り知られていない仕事を知ってもらおう、というコンセプトで図書館司書の涌井さんの協力のもと、国語教育専攻・石郷岡晴夏、数学教育専攻・伊藤菜月の2人で企画し、実施される運びとなりました。

ツアー実施の1ヶ月前からツアー実施のための計画を伊藤さんと立て、伊藤さんはツアー宣伝のポスター作りやツアー参加者の募集用紙を作る仕事を、私はツアーに関連がある図書を図書館に展示する仕事をすることにしました。どちらの仕事もツアー実施の約2週間前には終わり、あとはツアー実施を待つだけとなりましたが、なかなかツアー参加者が集まりませんでした。そのため当初、3日間の予定だったツアー開催期間が2日間になってしまいました。

ツアーの体験内容は、受入・整理・閲覧・参考業務という図書館の仕事を涌井さんお手製のプリントを使って説明、その後は目録カード作り、最後に図書の貸出・返却体験をして終了というものでした。今回のツアーの目玉である目録カード作りは評判がよく、また私自身も体験してみても楽しいものでした。

企画を終えて第一に思ったことは参加者をもう少し募ることはできなかったのか、ということでした。またこのような企画に参加できることがあれば、企画そのものを充実させることはもちろんですが参加者がどうすれば増えるのかということについて真剣に考えてみようと思います。



この企画を担当してくれた二人です。



2人とも忙しい中一生懸命してくれました。楽しいイベントでした。どうもありがとうございました。

「図書館の仕事体験ツアー」レポート

伊藤菜月

6月25日、私は図書館の仕事体験ツアーに参加した。このイベントは私たち学生が企画した、図書館職員の仕事の一部を体験するものであり、今回体験した仕事は、カード目録づくりと本の貸出である。図書館の職員の係の者は、ラベル貼りも予定していたらしいが時間がなくなってしまい、体験できなかったが、目録にも歴史があり、形式の変更や、それにこの図書館がどのように対応したのか、それらを軽く実物を交えながら話してくれたので、私たちにとっては驚愕、あるいは興味深いものであった。しかしどのようなものにも歴史があり、図書館等の全体的な規則を定めるにあたって、非常にこまかく、難しくなっていくことは、私たちの視野を広めてくれると思う。

本の貸出は、バーコードを読み取る軽快な音がなんだか妙に楽しかった。

全体として、イベント自体は非常に面白く、めったにできない体験ができたと思う。しかしそれまでの準備段階で、自分があまり仕事ができなかったことが少し残念だった。